

ODNJPオープンダイアログ基礎トレーニングコース（2019）

受講者選考と今後の取り組みについてのご説明

ODNJP（オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン）では、2017年に日本で初めてのオープンダイアログトレーニングコース（ダイアログ実践の基礎コース）を実施いたしました。2019年5月からは、第2期のトレーニングコースを実施することを予定しています。効果的なトレーニングコースを提供するために、第1回同様、定員を40名とし、2018年10月1日から11月30日まで受講者を募集いたしましたところ、締切までに、定員をはるかに超える89名の方にご応募いただきました。本来ならば応募されたすべての方々が受講できることが理想でしたが、講師が指定するコース定員が40名と限られていたため、やむをえず選考の運びとなりました。

ODNJPでは、本トレーニングコースを通じて、日本でのダイアログの普及を担う実践者、実践チームを育成し、困難な状況にある当事者・家族の方への対話的支援を確実に広げることを目指しています。そのため選考においては、募集要項に示した受講要件、「メンタルヘルスに関わる領域で対人援助職・医療職に従事していることを原則とします。また、同じ実践現場でチームとして活動可能な複数名で参加できる方や、コース終了後、対話実践を行い、広めていく意志がある方の参加を歓迎いたします。」に基づき、メンタルヘルスに関わる領域で対人援助職・医療職に従事している方、チームとして応募いただいた方、オープンダイアログの実践・普及を担う実践現場やネットワークをお持ちの方を基本的には優先させていただきました。その上で、個人で申し込みされた方もある程度受講できるように検討し、チーム参加29名、個人参加13名、計42名を受講者として決定いたしました。（42名までなら受講しても問題ないと講師から許可をいただけたので、2名分枠を増やせました）。

熱意ある多くの方々よりお申込みをいただきましたことに厚く御礼申し上げますとともに、すべての方々のご希望には添うことができませんでしたこと、ここに深くお詫び申し上げます。今回、定員を大幅に超えるお申込みをいただきましたように、オープンダイアログへの関心は急速に高まっており、ODNJPでは、より多くの方々に学びの機会を創る必要性をあらためて痛感しております。そのための取組みとして、オープンダイアログをより実践的に感じていただくための、3日間程度のワークショップを2019年以降に展開していくことを検討しております。また、第3回のトレーニングコースを2020年以降の早い時期から実施するための準備を開始いたしました。オープンダイアログのトレーニングを受けたいと思っていられる方のご希望に応えるべく、今後も様々な形でのトレーニング、ワークショップなどのイベントを実施していく所存です。イベントにつきましては、計画が固まり次第、順次ホームページでご案内していきますし、正会員・賛助会員の皆さまには、メールでご案内させていただきます。

今しばらくお待ちいただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2019年1月9日

ODNJPオープンダイアログ基礎トレーニングコース(2019)実施委員会